

# 「JVTA スクールについて」動画補足資料

本資料は「JVTA スクールについて」の動画と共にご覧ください。

※新規導入の「タイムシフト受講」クラスに関しては動画での説明がありません。本資料にて、内容をご確認ください。

## JVTAの受講の流れ

JVTAでは、反転授業形式（事前に前課題で知識を取り入れ、授業内で知識の定着や応用力の育成を図る形式）を取り入れています。



※事前課題・サンプル原稿配布・課題の添削は、授業によっては無い場合があります。詳細は各授業での案内にてご確認ください。

## 2026年4月導入「タイムシフト受講」について

英日映像翻訳科・日英映像翻訳科では、「リモート受講」クラスに加え「タイムシフト受講」クラスが新設されました。「タイムシフト受講」クラスは、毎週のリモート授業にライブで参加できない方でも、録画された授業映像を別日に視聴して学習を進めることができるクラスです。

### ●参考）授業の流れ（※火曜日受講の場合）

#### リモート受講・タイムシフト受講 進行例

	学習		前課題
	リモート受講クラス	タイムシフト受講クラス	両クラス共通
火	19時：授業参加		公開
水		授業映像を視聴	
木			
金			
土			
日			
月			提出
火	19時：授業参加		公開
水		授業映像を視聴	
⋮			

- ・ リモート受講クラスでは、授業参加後に次週に向けた前課題が公開されます。
- ・ タイムシフト受講クラスは授業映像が公開され次第、ご都合の良いタイミングで映像を視聴し学習します。同時に、次週へ向けた課題にも取り組みます。
- ・ 上記は一例です。実際の映像視聴期間や課題のタイミングは、スクールからの案内をご確認ください。

補足：

※タイムシフト受講生の方にも、リモート受講生と同様に課題を提出いただきます。講師は、リモート受講生が参加する授業内でタイムシフト受講生の提出課題に対してもフィードバックを行います。タイムシフト受講生は、授業終了後に提供される授業映像を通じて自身の課題への解説を確認し、リモート受講と同様に学びを得ることができます。

※上記表は一例です。課題の提出日は、授業によって授業日の1日前もしくは2日前に設定されています。実際の課題の締切日については、各期のカリキュラム表やスクールからの案内でご確認ください。

※タイムシフト受講における授業映像の視聴期間は、視聴リンクの案内後1週間です。

以下は、リモート受講クラス/タイムシフト受講クラス共通の説明です。

### 進級・振替などの各種システムについて

#### ●進級

- ・進級に必要な出席率は8割です。
  - ※リモート受講生は、課題を提出したうえで授業に出席することで「出席」となります。
  - ※タイムシフト受講生は、課題を提出したうえで授業映像を視聴することで「出席」となります。
- ・進級のタイミングで行われる修了面談は、JVTA受発注部門の映像翻訳ディレクターが担当します。
- ・受講形式や曜日は、各コース進級時にその都度お選びいただけます（例：総合コース・Ⅰは木曜タイムシフト受講クラス→総合コース・Ⅱは土曜リモート受講クラス）。

#### ●振替制度

- ・授業を振り替える場合、前課題は振替先クラスの提出期限に合わせて提出となります。
  - 例：1/30（木）の授業を
    - 1/28（火）に振り替えた場合→1/27（月）までに課題提出
    - 2/1（土）に振り替えた場合→1/31（金）までに課題提出
- ※上記は一例です。実際の提出期限は受講の際にご確認ください。

- ・振替先はリモート受講クラス/タイムシフト受講クラスいずれも選択可能です。
- ・課題が未提出の場合、リモート授業への出席や授業映像の視聴は不可となります。
- ・当期での振替が難しい場合は、次期以降のクラスへの振替も可能です。
- ・4回まで無料で利用可能。5回目以降は都度3,000円をいただきます。
- ・1コースにつき1回まで、受講クラスの変更が可能です。

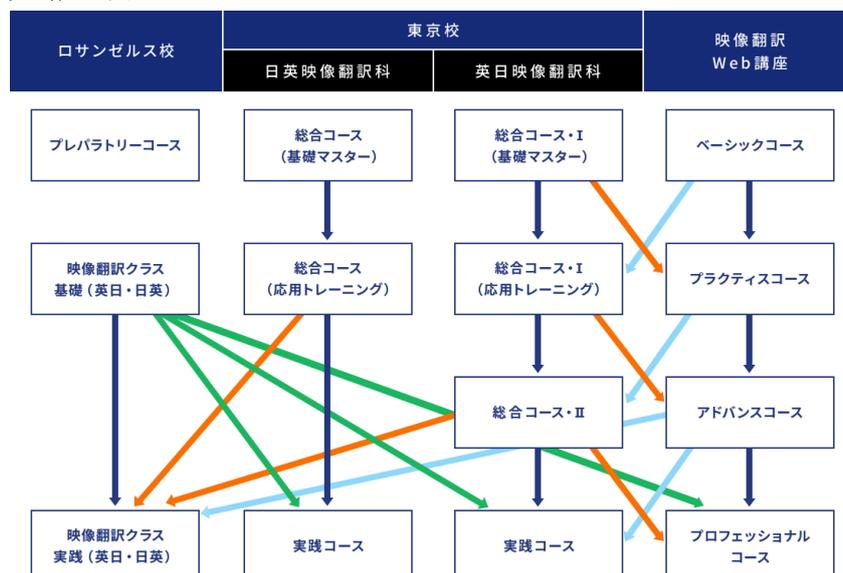
例) 火曜リモート受講クラスから土曜タイムシフト受講クラスに変更

※タイムシフト受講もリモート受講も同様の振替ルールとなります。

#### ●編入制度

- ・各コースを修了するタイミングで、東京校のリモート受講、タイムシフト受講、映像翻訳Web講座間での編入が可能です。ご希望の場合はスクールスタッフへご相談ください。

## ●参考) コース間の編入例



※他校で学習経験のある方は、[リモート個別相談](#)にて学習経験をお伺いします。

## ●休学制度

- ・コース受講中、長期で授業への参加が難しくなった場合、休学が可能です。
- ・休学に手数料はかかりません。
- ※受講料を分割でお支払いの場合、休学前に支払いを完了する必要があります。
- ・休学制度を利用した場合、復学の時点で改めてリモート受講クラス／タイムシフト受講クラスを選択可能です。

## トライアルについて

### ●英日映像翻訳科・日英映像翻訳科の場合

- ・実践コース修了時に「修了トライアル」があります。
- ・修了トライアルの受験料はコースの授業料に含まれていますので、追加での支払いはありません。
- ・修了トライアルで合格とならなかった場合、2ヵ月に1回のオープントライアルを受験となります。

### ●映像翻訳Web講座の場合

- ・コースのシステム上、修了トライアルはありません。プロフェッショナルコースを修了した後、オープントライアルを受験していただきます。

## ●共通事項

- ・オープントライアルの受験料は1回につき4,000円
- ・トライアルは英日・日英共に字幕翻訳で実施。受験時に字幕制作ソフトは不要です。
- ・合格時には合格者に加え、「次点」も発表します。
- ・合格するとOJTに進みます（OJTはオンラインで実施）。
- ・次点に入ると、映像翻訳ディレクターから個別のフィードバックを受けられます。
- ・トライアルの結果発表後に、受験者全員に「ポイント解説」の資料を配布します。

他にもご質問がある場合には、HPの「[よくある質問 \(FAQ\)](#)」もご覧ください。  
また、お電話・メールでのお問い合わせも承っております。

2026年2月更新

日本映像翻訳アカデミー

03-3517-5002(平日10:00-20:00／土・日曜10:00-17:00)

seminar@jvta.net